

協働事業プロセス相互検証シート

1 事業計画段階

【共有できたことや認識に違いがあったこと】

・定例会で拠点や区で捉えた課題や現状を共有することで新たな取り組みに繋げることができた。
・新たに拠点で始めたい事業に対して、目的や実施内容の理解を得られるまで話し合いを重ね事業を始めるに至った。

【今後改善が必要と思われること】

・事業を立ち上げる中で必要と思われる支援についてデータを分析するなど様々な視点から計画していく必要がある。

2 事業実施段階

【共有できたことや認識に違いがあったこと】

・定例会で報告や共有することで現状を確認、相談をしている。必要に応じてお互いの事業に関わっている。

【今後改善が必要と思われること】

・事業実施後に課題の共有をしたり、機会あるごとに認識の確認をし合う必要がある。

3 事業の振り返り段階

【共有できたことや認識に違いがあったこと】

・協働することによって地域の関係者や団体とのつながりが構築され、拠点としての機能の理解と信頼を得られている。

【今後改善が必要と思われること】

・事業の評価と合わせ年間計画を立てる段階から話し合いを進めていく必要がある。